

熊野校下社会福祉協議会の状況

令和5年9月現在

設立年月

1982(昭和57年4月)

会 長	高宮利則		副会長	牧 喜一郎 安井正信 才木 均	
事務局所在地	地区センター内 ・ 公民館内 ・ その他（会長、事務局長宅等） ○をお願いします				
事務局TEL	4 2 9 - 5 6 3 3	事務局FAX	無し	事務担当	村上直江 石黒美枝
人 口	6,911 人	世帯数	2,817 世帯	高齢化率	33.0 %
主な活動等	1. 住民参加による、ふれあいケアネット活動の展開。 対象者を地域住民が見守り福祉活動をし、民生委員児童委員や推進員と町内会役員が年6回の情報交換会で情報の共有化で支援をおこなっています。 2. いきいきサロン全体会食・配食の充実。 年1回の全体会食を社福理事が盛り上げて日頃の不満など解消する、配食は各ブロック（6）が真心弁当を作り配食時に話し合い悩みなどを聞き元気を与える。 3. 安心して暮らせる街づくり・人づくり ブロック推進員会を年6回開催し福祉推進員・民生委員児童委員が町内を見回り情報を報告、誰でもどこでも相談できる、居場所を求めています。 4. 子育てから高齢者までのサークル活動。 コロナ禍で体制が遅れ七夕・汽車ポップをして、シルバークッキングを食改さんと3回実施してる、75歳以上に紅白饅頭を配布1172個で様子を見てくる。 5. 広報誌「くまの福祉だより」を毎月発行。 毎月発行を校下の活動を中心に編集して、町内班回覧と福祉活動家に配布しています。3代目で、「待たれる」だよりに、部数も増やして行きたい。				
	 <シルバベアクッキング><ケアネット情報交換会><子育てサークル・七夕>  <理事・福祉推進員合同研修会> <いきいきサロン全体会食会>				
会長のメッセージ	福祉推進員制度を立ち上げてから、来年で二十歳になります。福祉活動が定着された今日を見た時に、校下で自治振興会を頂点に住み良い暮らし良い街づくりは社福だけでは広がり狭く、各種団体と連携して健康寿命を伸ばし、「ここに住んで良かった」と言える、人生を目指していきたい。				